

参加者 西澤 大竹 綿貫 鈴木 中島 埜村 茨木 見城 須山 村瀬 隈部

## 第1部

### 〔1〕 部会の開催方法 〔2〕 研究の進め方

- ・今後の部会を2グループ行っていく。全体共有の時間に2校を繋ぐ。
- ・区部グループ 泰明小 zoomリーダー 丸田先生
- ・市部グループ 南浦小学校 zoomリーダー 南浦小の先生方
- ・どちらに行くかは自宅か勤務校の場所で決めていただけたら。
- ・出張文章は2校分が1枚にまとめたもの。
- ・12月までに授業を終わらせないといけない。
- ・5年生のけがの防止で行う。(5時間扱い)

### 〔3〕 5年「けがの防止」

- ・区部グループ第①②③ 市部グループ④⑤⑥
- ・授業 村瀬先生と須山先生が授業を行う。
- ・万が一実践が必要な場合は、丸田先生か大竹先生の実践
- ・授業の核となるものを一つ決める。毎時間この課題設定
- ・第2時の授業作りをどのようにやるか。
- ・学研 廊下に水が溢れている。どんな危険が
- ・交通事故のことで地域との連携
- ・原因を把握した上でフィールドワーク
- ・各グループで撮った写真をもとにそういうキーワードになるものを連携させていく。
- ・第2時の課題にどんなものが出てくるか意見をいただけるといい。
- ・怪我の発生について踏まえる。生活の中でどうやっていくのかという部分を個々の課題はどうなるのか。

## 第2部

### 〔4〕 5年「けがの防止」

区部、市部グループ確認

会場

区部 中央区立泰明小学校、もしくは、  
品川区立源氏前小学校 市部 三鷹市立南浦小学校  
メンバー 大竹、村瀬、丸田、隈部、玉置、中川  
川邊、見城、埜村、茨城、須山、

チーム南浦小 ※明記されていないメンバーは、自宅や所属校を加味して参加しやすい部会へ参加する。

次回以降の役割分担

授業に関して

- ・各時間のリーダー
- ・ワークシート
- ・教材(ICT など)
- ・全体の体裁を整える(調査研究部より指導案のフォーマットが下りてきてから細かいことは詰める) 部会

全体に関して

- ・記録(区部、市部それぞれと、全体共有の時) ・消毒準備(市部の部会用は見城が準備) 実践の共有(けがの防止)
  - ・正しい知識を教える前に、児童が実際にやってみる活動を取り入れる。
  - ・教室にとらわれない。
  - ・自分の通学路を思い出させ、危険個所を考える。(交通事故) ・学区域の危険な場所を事前に写真に撮り、提示。そこから危険を予測し、回避する方法を考える。 ・救急箱セット(手当で使う材料や道具のイラストをラミネートしたもの)を使用し、手当の仕方をまず考えて、その後正解を指導する。
  - ・川遊びや不審者などの扱い。
- 各教科書会社の単元計画を次回以降、比較・共有できたらよい。 ・大竹先生が大田区で講師を行った際に、ジグソー法について紹介したら、興味を示してくれた。

予算について

- ・Zoom のアップグレード、消毒剤に使う。 ・10 月部会の日程は後日連絡。 各校コロナ事情共有
- 常任理事の先生より

西澤先生 今後、区部市部に分かれて話し合いが活発になると思うのでよろしく願いいたします。